

歴史と出会うまちづくり船場城西の会 第215回定例会

■代表挨拶

■活動経過等報告

- ・講演会で場所を借りた謝礼として船場御坊に3000円渡した。(下山事務局)
- ・屋外備品置場のブルーシートの劣化が激しいので、購入更新した。(原理事)

■まちあるき「酒井忠顕(顕徳院)城下巡検コースを歩く」について 5/29(日) ※前回議事録も参照

概要：10時姫路城大手門前集合、飾磨津門跡 12:30頃解散 参加費 600円当日集金、事前予約不要、小雨決行  
藤原先生が講師として同行する。

行程：大手門→御本城→車門→備前門→勤皇志士終焉の地→西二階町通り→高札場→中の門筋→飾磨津門

- ・塚本スタッフが関係する西二階町祭を途中観覧する。
- ・配布用の楽市フライヤー、参加費の釣り銭(3万円分)と領収書(60名分)を準備する。

■第80回船場御坊楽市 6/5(日) ※前回議事録も参照

前日5時にテントの準備をする。まったりカフェと当会の2張程度。当日は朝7:30頃集合。カフェ電源設営。  
本堂廊下でコンサートを行う。楽市法話とのプログラム調整は運営と仏青とで直接調整済み。

■歴史講座 7/10(日)について

■その他

**出席者** 柴田武志 福田まり子 中山栄一郎 下山裕史 原隆 渡邊瑤子 橋本博和 久保剛 塚本進介 森川格

**挨拶** 柴田代表 健康に留意して過ごしましょう。

**進行** 下山事務局が行う。

#### 活動経過報告

・オーダーメイドまちあるき (4/9・土) を振り返り

まち案内の依頼があり、東京の加藤様ご一行 3 名を柴田代表が案内した。行在所、原田光明堂、棉屋も案内し、翌日はお城をガイドした。

・藤原龍雄氏講演会「顕徳院上洛図絵巻の背景を語る」(4/17・日) を振り返り

33 名(参加費集金は 16,000 円・1 名集金漏れ)、スタッフ 10 名参加。かわら版とまちあるきのフライヤーを配布、講師謝礼は不要とのこと、御坊には 3 千円のお礼をすることに決める。本堂が寒かった。

・まちあるき案内 (4/18・月) を振り返り

柴田代表が中播磨県民センターWOWOW 編集部の 6 名を案内。行在所、永濱時計店、砂川仏壇店、原田光明堂他。

#### まちあるき「酒井忠顕(顕徳院)城下巡検コースを歩く」(5/29・日) について

概要確認、参加費は 600 円、藤原龍雄講師が同行する。資料は柴田代表が 70 部を準備、保険は 100 名で加入する。4 月 17 日の講座に沿ってまち歩きをする。

中山、下山が都合により欠席、柴田代表が観光なびに寄り、受付用具を持参する。福田副代表が受付を担当する。下山事務局から今日欠席のスタッフに声掛けをする。当日は途中、西二階町まつりに参加できるように西二階町を通る。人員等、最終確認は次回定例会で行う。

#### 第 80 回船場御坊楽市 (6/5・日) について

出店料は 1000 円で当日集金する。5 月 29 日のまちあるきにてフライヤーを配布する。コロナ対応として、緊急事態宣言時は中止、まん延防止発令時は開催する。

#### 歴史講座開催 (7/10・日) について

姫路の捕虜収容所について、藤原先生に語っていただく。先生の予定確認の上、準備を始める。

#### 各種補助事業について

会の残高が少なく、事業費に充てる資金不足により、補助事業に充てる自己資金不足により今年度は申請を見送る。次年度には姫路市協働事業でスマホにより史跡解説(藤原先生の講座)が見聞きできるようにする申請をしたい。